

平成 2 9 年 1 0 月 3 日

産 業 厚 生 委 員 会

(所管事務調査分)

阿久根市議会

1. 日 時 平成 2 9 年 1 0 月 3 日 (火) 1 5 時 1 3 分開会
1 5 時 2 3 分閉会

2. 場 所 第 2 委員会室

3. 出 席 委 員 仮屋園一徳委員長、白石純一副委員長、中面幸人委員、
濱崎國治委員、牟田学委員、岩崎健二委員、
山田勝委員、野畑直委員

4. 事務局職員 議事係主査 大漣昭裕

5. 会議に付した事件
所管事務調査事項

6. 議事の経過概要
別紙のとおり

議事の経過概要

仮屋園一徳委員長

ただいまから産業厚生委員会を開会いたします。

まず初めに、本委員会で調査中の事件について、各課の説明についてですね、日程を10月の24日、火曜日、10時からということで皆さんには後もって文書で連絡はしますが、今、日程が決まりましたので報告をしておきたいと思います。所管事務調査の件ですね。道の駅とかその辺の各課の説明を求めるものです。

それともう一つはですね、農政関係でですね、営農で飼料米の件について、できればですね、団地化をされて飼料米を耕作しているところをば、できるだけ早い機会に調査をしたらという委員からの意見等ありましたので、それについて10月は無理だと思いますので、11月頃に、相手がありますので、相手先を探して調査をしたらと思うんですが、委員の皆さんの御意見を伺いたいと思います。

山田勝委員

してかんまんどん、わいだ11月にはもう飼料米は田んぼの中にはなかど。見て回ったて田んぼの中にはなかどて。圃場にはなかど。こけつくったどというところによければ、そけ行たてけ。

仮屋園一徳委員長

今の件についてほかの方は。

岩崎健二委員

ことはいずれにしても、もうこっちでは間に合わないわけですから、来年の耕作に向けて何かそういう調査ができたらいんじゃないでしょうか。

山田勝委員

だから、取り組んでいるところに行っていていろいろ聞いたり写真を見たりするというのぐらいならやいどん、時期がないからといってやれば、畑、田んぼん中にあるとつでなかなら、あるいは刈とらったら、そういう時期でないとき、もうふとっじゃらよ。

中面幸人委員

この間、小里代議士から話があったので、始良町にそういうのが、先進地があるというか、やってるということで、そこ辺あたりをですね、时期的にはまた若干田んぼにはないかもしれんけど、話を聞くとかそういうのもいいんじゃないかと思うんですけどね。どうでしょう。

山田勝委員

そういうことだったら、せっぱ詰まらんじん、例えば年が明けて1月でも2月でもですね、いいと思いますよ。どのような取り組みをしているかという見方だったら。

中面幸人委員

今、山田委員のほうから言われましたけれども、できればできるだけ早くですね、やっぱりというのもあつたりするので、多分、例えば予算の関係からいえばもう間に合わないかもしれんけど、どうでしょうね、その辺あたりは。

濱崎國治委員

予算の関係でしたら、別に、例えば始良のほうに行くとすればそう経費は要らないん

じゃないですか。

中面幸人委員

この委員会の予算じゃなくてですよ、私が言うのは国の予算とかそういうのに補助金等の関係があれば、来年にはもう間に合わないかもしれんけどな。

山田勝委員

そういうのだったらですね、私は阿久根市の農政課でも取り組んでることですからね、そういう事業を自分のところにも取り入れてみようというのであったら、私は向こうに行くのとは別にですね、今のうちに役所に申請をしたり、あるいは役所の体制を聞いたりすることで間に合うと思いますよ。来年度の事業に向けては。阿久根市でもやってるわけですから、今、飼料米は。

濱崎國治委員

先も言ったように、この前の小里先生との意見交換会の中でこういうところがあってというので我々はそんなすごいのをやってるんですかということですから、情報収集のためということだったら別に来年でもこだわらずにことしでも、時期的にですね、情報収集して、それを何かに反映させたらということだったら早い時期でもいいんじゃないかなという気はします。ただ、実際の現場を見てみたりするにはもう、もちろん作物はないわけですから。

仮屋園一徳委員長

今、いろいろ意見を出してもらいましたが、期間については11月から2月までのちょっと幅を広く持って、早いほうがいいことはいいんですけど、そういうことと、それから、それと並行して、いえばそういうところがどのように進めているかを担当課に聞きながら、場合によっては調査の前に説明を求めるとか、委員会を開くということで、並行して進めていったらと思いますが、どうですか。

山田勝委員

それでいいですよ。それでいいけど、例えば事務局にですね、霧島町なら霧島町の実態の資料を集めることもできる、簡単に集められると思いますよ。だから事務局に依頼をして前もって知識を得て行ったほうがいいと思いますよ。

仮屋園一徳委員

じゃあ、そのように進めていくということによろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

では、そのように進めていきたいと思います。

山田勝委員

私は道の駅のことについて話をしてるんですが、現在、道の駅に出店している阿久根市の特産品協会のメンバーとですね、意見交換をしていただきたいんですが、これをお願いいたします。

（発言する者あり）

出店者ですよ。

仮屋園一徳委員長

先ほど24日と言いましたけれども、それに間に合うのかどうかは別にして。

山田勝委員

どっちにしてもそれもやってほしいということですよ。

仮屋園一徳委員

はい、調査をします。

ほかに。

白石純一委員

海を活用した観光ですね、この前ちょっと言いましたけれども、今、旧港にあるグラスボートが整備が終わっているようですので、これも12月に入るとしけてなかなか出れなくなると思われますので、できれば10月、11月中に乗せてもらえる機会を設けていただくことはできないか検討できればと思ってるんですが。

仮屋園一徳委員長

ここで休憩に入ります。

(休憩 15:21～15:22)

仮屋園一徳委員長

休憩前に引き続き、委員会を開きます。

委員の皆さんからほかに何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでしたら、以上で産業厚生委員会を閉会いたします。

(閉会 15時23分)

産業厚生委員会委員長 仮屋園 一徳